

# Catch Ball

 **びばい広報誌**



ちびっこ倶楽部紹介 8 ページに

## 私たちが身近にできる 災害への備え

### ● 自動車運転中の大きな地震

追突事故の危険があるので、絶対に急ブレーキをかけてはいけません。後方、左右を確認して左側の路肩に停車、エンジンを切ります。車から離れるときは、大渋滞を防ぐためドアロックをせずキーを付けておいてください。

**( 5 )**  
May 2009  
vol. 752

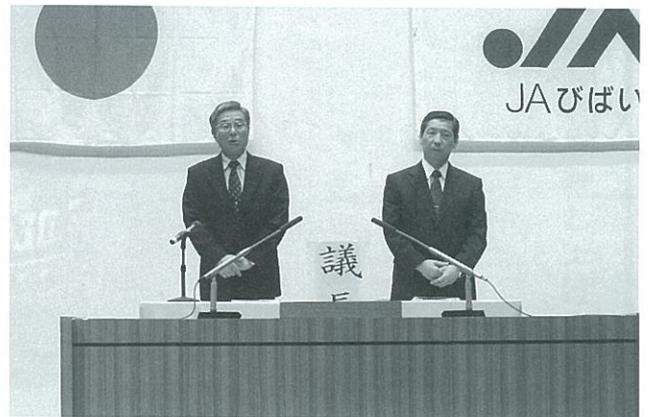
## 平成二十一年度 美唄市農業協同組合通常総会開催 全十三議案が承認される

JAびばいは、平成二十一年度通常総会を三月三十一日、美唄市民会館で開き、全十三議案を原案通り採択した。

総会には出席者全員による組合員綱領を朗唱して開会。冒頭、挨拶に立った海老田 聖一組合長は「昨年の五月十日に観測史上類を見ない強い霜に見舞われ、国産のアスパラは大きな被害を

受けた。この他園芸作物については、夏場の温暖化の影響を受け、市場における北海道の役割を十分に果たせず苦戦をした。さらに肥料燃油の異常な高騰により私共の経営に大きな圧迫をきたし、原油輸入国の被害を痛切に感じた」とし、「一連の経済不安は『備えあれば憂い無し』という教訓を与えてくれた。こ

れから厳しい時代になるが、農協の元に結集し明るい未来を信じて、共に乗り切りたい」と組合員に述べた。



続いて平成二十年産良食味米褒賞が行われ、受賞者三十九名を代表して山口 勝利さん（北美唄）へ海老田組合長より表彰状と記念品が贈られた。

来賓を代表して挨拶に立った桜井 道夫美唄市長は「現在、農業を取り巻く環境は厳しい。そんな中、美唄市農協では、環境にやさしい取り組みを実践しており、なかでもレジ袋削減の取り組みでは、食育活動の一環

として、地元農産物を子供達の学校給食に提供して頂き、感謝している」と地元JAへの感謝の意を述べた。

またJA北海道中央会 岩見沢支所 石崎 護支所長は「この厳しい農業情勢の中で、我々JAグループも、現場の中心である組合員みなさんの声を真摯に受け止め、これからの諸問題に対応していきたい」と挨拶した。

その後、川端 道則氏（北美唄）と浅井 孝司氏（中村）を議長に選任し、全十三議案が承認された。

## ハウス立茎アスパラ収穫スタート!



西川 芳勝さん（共練）

グリーンアスパラの収穫が三月二十一日から始まった。美唄のトップを切って収穫を始めたのは、共練町の西川 芳勝さん。今年は二月一日から除雪を開始、二十日に全十二棟をビニール被覆し管理してきた。西川さんは「例年より早く作業を開始したが、日照が少なくハウス内の地温が低いため、生育に時間がかかっている」と話した。

J A びばい選果場では三月三十日より、昨年導入したアスパラの選果機が稼働を始め、雪予冷アスパラガス『雪蔵美人』にも期待が寄せられている。

今年管内で七十九戸の農家が約六十鈴のアスパラを栽培、約二百トンの生産を見込んでいます。



## ゆめぴりか 栽培講習会開催

ゆめぴりか生産部会（山角和明会長）は三月二十五日、J A びばい会議室において、ゆめぴりか栽培講習会と生産部会全体会議を開催、今年度ゆめぴりか作付予定者四十五名が参加した。

講習会では「良食味米『ゆめぴりか』の品質向上技術」と題し、J A びばい米麦課 粟崎弘



利技術主幹が講師となって、ゆめぴりかの生育の特性と栽培上の注意点や低タンパク米・安定多収栽培について説明がされ、参加者はメモを取るなど、熱心に耳を傾けていた。

全体会議では、会則の設定や役員の見直しについて協議された。役員は次の通り

- ▽ 会長 山角 和明氏
- ▽ 副会長 三浦 敏一氏
- ▽ 理事 今田 邦彦氏
- 土屋 雅博氏
- 小西 雅幸氏
- 小川 直人氏
- 山口 勝利氏



## 美唄無人ヘリコプター協議会 通常総会開催

美唄無人ヘリコプター協議会（猪俣 康資会長）は三月二十六日、J A びばい会議室において、平成二十年通常総会を開催、会員約三十名が出席した。

冒頭、猪俣会長は「食の安心・安全が叫ばれる中、農薬を扱う私達も十分注意しなければならぬ」と挨拶。

総会は茶志内町の千葉 進治さんが議長を務め、全六議案を承認した。

# 熱いぜ!! 俺たち「農レンジャー」



茶志内3区  
うちやまひろし (32)  
内山裕史

美唄東高等学校、北海道大学を卒業後、就職。企業の経営調査などの仕事をしてきたが「自分の手で経営をやりたい」と思い立ち、農業は『究極の社会貢献』と自身の中で位置づけし、平成十九年に就農を決意。約一年間、長沼町にある農家での研修期間を経て、二十一年に新規就農した。

現在、十四・一八畝にアスパラ、小麦、大豆、ハスカップを作付している。

もつと増やしたい。みんなを批判したりされたり、本気で討論をすることで自分のプラスになることって多いと思う。この『気づきのチャンス』を大事にしたい」と話してくれた。

昨年十月に、長女の京泉ちゃんが誕生。「もう可愛くて可愛くて。冬の間ずっと一緒にいたから、農作業が始まって離れる時間が増えると寂しくて」と愛娘にメロメロの様子。趣味は映画鑑賞や読書で、中でも作家伊坂幸太郎や村上春樹の作品は「読み始めると面白くて、つい夜更かししてしまう」と笑顔で話してくれた。

最後に一言：『みんな日本一の農家を目指しましょう!』

## 内山さん体験レポート

### レポート①

北海道農業者サロンの  
高知県研修会に参加しました

北海道農業者サロンとは、農業の可能性追求・農業向上・農業の先駆け・正しい農業とは、など農業について勉強している団体で、父の代わりに参加させてもらいました。

今回勉強させてもらったことは、大きく分けて三つあります。一つ目は、米・穀物・野菜・果物などの種には、農協や種屋から買うもの以外に、原種が存在します。その原種を守り続けている人々がいるのです。そこでは農業が家業であり、文化であり、生活そのもの、といった印象を受けました。土佐藩に山内一豊氏が入植したころから粛々と種を育て、守り、先祖代々受け継いできたものをそのまま次代へ繋げていく。そこには、経済性はもちろん、論理や正当性なども存在しない農業がありました。さらに、一般的な分類で『限界集落』といわれる地域では、定年退職してから帰農すること、担い手を確保している

のです。魅力的な農業とは「儲かること」だけでなく、その人にとっての大切なものを育むことのできる農業なのかな」と考えさせられました。

二つ目は、効率的な農業についてです。高知では一反四〇〇万円〜六〇〇万円、施設は一坪八万円（一反だと約二六〇〇万円）の連棟ハウスを作り、粗収入は一反当たり六〇〇万円を目指しているようです。平地が少ないためにハウスに最適な土地も少なく、一畝あれば大農家といわれるそうです。概要のみですが方法については、高濃度トマトを作るために海水のミネラルや塩分を利用して塩基障害を逆に利用している徳谷トマト、無農薬で作るために天敵を放つ施設栽培、資材会社などとパートナーシップを組んで施設や施肥設計を行う農家、販路開拓だけでなく販売施設の運営まで手掛ける農協婦人部など、与えられた環境下でどうすれば農業を続けていけるか、真剣に考えて行動していました。

三つ目は、高知市で毎週日曜日に開催している『日曜市』についてです。農家が自作の農作物をメインストリート（札幌の

駅前通りのイメージ)に約1kmに亘って縁日のように店を並べるのです。商品は新鮮かつ手間や原価に応じた適正価格がつけられています。当地は大手スーパーが参入しにくいといわれていますが、確かにバイイングパワーで生産者をいじめる一方で消費者に還元しない会社などが参入する余地はないな、と感じました。閉鎖的と言えばそれまでですが、地元の農業を守り、消費者も新鮮なものを対面で買えるという安心感があり、まさに『地産地消』『安全・安心』が自然に行われている地域だと思います。

高知県は、太平洋と四国山脈に囲まれており、気候面でも高温で夏季の農業が困難など、農業環境は恵まれているとは言いがたいです。それにも関わらず、続いていて農家があり、集落があり、活力のみなぎっている方々にたくさん出会うことができました。

できない言い訳を探すのではなく「できることは何か」「何をすべきか」「何をしたいか」を、農業において明確に実践していくことが大切なのでしょう。農業では、国策や気候風土など

を理由に営農の見直しを怠ったり、経験と作業体験こそが農家には必要なんだというのが定説となる傾向があると感ずることがあります。補助金をもっと有効に利用し、農協や国に守ってもらおうのは「特別なこと」と認識し、自己防衛手段を持つべきであり、何より農家や農協・商社ではなくエンドユーザーのお客様を見るべきだと私は考えます。先進的に農業を牽引する地域にしたり、農業だけで食べていくためには、もっともっと自分から知識と経験を探求求めることが必要だと思います。

勉強なきところには進歩もないし、検証なきところには成功もないでしょう。目指す方向と行動は一致すべきです。過去の実績は成功体験ではなく、これからの経営に生かす材料であると思います。雑感を交えた報告でしたが、この研修会で得た経験と知識は、今後の農業経営に必ず活かします。

## レポート②

### 農家のこせがれネットワーク

#### 設立発表会に参加しました

三月七日東京都港区にて、

『農家のこせがれネットワーク』

の設立発表会に参加しました。『農家のこせがれネットワーク』とは、農業をカッコよく・稼げる・感動のある3K産業にしようとして、三十歳前後の関東圏の農業者たちが二〇〇八年十二月頃から呼びかけ始めた活動で、四月にはNPO法人になる予定です。

ここで言う「こせがれ」とは、実家が農家だが継いでいないサラリーマンや学生を指していますが、参加資格は特になく、農業に興味がある方なら誰でも参加できます。

「何かをする」というよりも、「何かをしたい人」たちを結びつけるといったプラットフォームになることを目指しており、方針としては新規就農者を育成・増加すること、耕作放棄地を有効利用することなどを掲げております。会員は主にホームページで募集しているのですが、興味のある方は見てください。http://ameblo.jp/kosegarenet/

当日は、一〇六〇名の発起人のうち約二〇〇名が参加、マスコミが二十八社取材に来ており、設立趣旨とともに、今後の活動方針などが発表されました。農業をよくしたい、農業を持続性

あるものになりたい、儲かる農業にしたいなど、夫々についてさまざまな施策があり、まさに若者で農業を変えたいという熱い集まりとなったのです。意見交流会においても言い訳や責任転嫁などのマイナスの意見はなく、自己責任の上で農業に対して何ができ、何をやっていくべきか、ポジティブな話が飛び交っていました。話をしているだけで、熱くなる感じがします。

美唄に住んでいるだけでは美唄の需要しか分かりません。東京などには、農家の手伝いに金を払う人、高い野菜を買う人、宅配野菜こそ農家のあるべき姿だと考える人など、こちらでは想像つかない需要が沢山あり、それがまだまだ満たされていないようです。また、農業経営においても、一反で何十万円売り上げるか、ではなく一坪でいくら、という緻密な計算をしています。多様な農業形態や需要を知ること、食の発信者である農業者のレベルを上げていく必要があるからこそ、外部との交流が必要だと思わなければなりません。参加する価値はあります！

内山さん、貴重な体験レポートありがとうございました。

J A空知女性協議会  
第55回通常総会開催

田島優子部長が  
会長に就任!



J A空知女性協議会は三月十八日、空知農業会館において第五十五回通常総会を開催した。この総会で、J Aびばい女性部田島 優子部長がJ A空知女性協議会会長に就任、空知管内J A女性部を代表する顔となった。田島会長は「平成十六年からの五年間、J Aびばい女性部部長として培ってきた経験を生かし、みんなと手と手を取り合い、女性活動がもっと活性化するように努めたい」と話した。

園芸部会栽培講習会開催



J Aびばい女性部園芸部会（福田 ひろみ部会長）は四月三日、同J A会議室においてミニトマト・フルーツトマトの栽培講習会を開催、部会員九名が参加した。講習会は、講師に空知農業改良普及センター 志和 一也主査と五十嵐 順子主査を招いて行われ「フルーツトマトは品種名ではなく、栽培時に灌水を控えて高糖度化を図った、小さく甘味の強いトマトを指す」などの内容に、参加者の積極的に質問する姿や熱心にメモを取る様子が見られた。

# 共済推進課からのお知らせ

日頃より、J A共済に深いご理解を頂きまして誠に有り難うございます。  
J A共済は組合員皆様の暮らしのパートナーでありたいと考えています。  
「ひと・いえ・くるま」の総合保障で、毎日の生活を大きくサポートします。



○ひと  
— 終身共済  
— 養老生命共済  
— こども共済  
— 年金共済  
— 定期医療共済  
— 傷害共済



○いえ  
— 建物更生共済  
— 火災共済



○くるま  
— 自動車共済  
— 自賠責共済

共済3Q訪問推進は  
5月28日（木曜日）～6月12日（金曜日）  
の期間に職員がお宅にお伺います。  
よろしくお願い致します。





四月十七日

報告

- ①平成二十一年三月末現在、業務財務報告
- ②営農・経済委員会報告
- ③農家経済改善対策委員会報告
- ④コンプライアンス委員会報告
- ⑤全国監査機構期末監査概要報告
- ⑥春季地域別懇談会意見集約
- ⑦平成二十一年度クミカン供給限度額及び貸越極度額の設定について
- ⑧平成二十年度JAバンク農業生産資材高騰対策利子助成について
- ⑨平成二十年度高度土地利用調査・調査事業実績報告
- ⑩平成二十年度利用高配当内訳について
- ⑪その他

議案

- ①平成二十年度業務報告書の行政庁提出について
- ②平成二十年度第4・四半期末監査意見に対する回答について
- ③北海道農協検査の回答について

その他報告事項

- ①平成二十一年度生産調整実施計画「図上確認結果」について
- ②平成二十一年度「産地確立対策事業」交付要領(案)について
- ③水田最大活用推進緊急対策事業の実施(案)について
- ④平成二十一年度畑作指標面積について
- ⑤平成二十年産小麦契約生産奨励金の支払いについて
- ⑥給油所およびAコープ業況報告
- ⑦その他

その他

- ④理事に対する平成二十一年度クミカン供給限度額及び貸越極度額の設定について
- ⑤特定組合員の指定について
- ⑥特定組合員に対する平成二十一年度クミカン供給限度額及び貸越極度額の設定について
- ⑦特定組合員に対する資金の貸付けについて
- ⑧農業振興基金の申請について
- ⑨米需給調整・需要拡大特別支援対策事業交付金要領の制定について
- ⑩平成二十年産規格外小麦の共同精算について
- ⑪夏季地域別懇談会の開催形式について
- ⑫その他

ATMサービス等の休止について

JAバンク・金融課

JAバンクでは、平成22年5月に新しいシステムへの移行を予定しています。

4月よりキャッシュカードご利用のお客様へ順次送付させていただきます「ATMサービス等の休止のご案内」につきまして、内容に一部わかりづらい表記がありましたので、あらためてご案内させていただきます。

お客様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今後ともサービスの充実にも努めてまいりますので、変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

1. 休止するサービス

- ①JAバンクのATM  
JAバンクを利用したすべてのサービス
- ②JAネットサービス  
パソコン・携帯電話を使ったすべてのサービス
- ③コンビニ等のATM  
JAキャッシュカードによるセブン銀行、ゆうちょ銀行、その他提携金融機関やコンビニ等のATMを利用したすべてのサービス

2. ATMサービス等の休止日(網掛けの日付が休止日)

第1回目	5月2日 (土)	5月3日 (日・祝)	5月4日 (月・祝)	5月5日 (火・祝)	※5月6日 (水・振替)	5月7日 (木)
------	-------------	---------------	---------------	---------------	-----------------	-------------

※5月6日(水)はセブン銀行、ゆうちょ銀行他の利用はできます。

第2回目	5月16日 (土)	5月17日 (日)	5月18日 (月)
------	--------------	--------------	--------------

第3回目	11月20日 (金)	11月21日 (土)	11月22日 (日)	※11月23日 (月・祝)	11月24日 (火)
------	---------------	---------------	---------------	------------------	---------------

※11月23日(月)はセブン銀行、ゆうちょ銀行他の利用はできます。

※ご不明な点は、金融課までお問い合わせ下さい。

～年金を受給中または新規受給される方へ～

◆新たに口座指定をしていただいた方に◆

年金のお受け取り口座を「JAびばい」にご指定いただきますと、記念品をプレゼント!

◆JAびばいで年金お受取でお誕生日プレゼント◆

現在、年金を「JAびばい」にてお受け取りいただいている方には、年一回お誕生月に窓口へご来店いただきますと、お誕生日プレゼントを差し上げます!

(ご来店の際は、年金お受け取りの通帳・保険証または免許証をご持参下さい)

◆年金受給者優遇定期貯金(シニア定期100)◆

「JAびばい」で年金をお受け取りいただいている方は、スーパー定期(1年もの)100万円まで店頭金利に0.3%上乗せ致します!

※予告なく上乗せ金利を変更する場合がありますのでご了承願います。

\*その他、年金のお受け取り請求に関する事・年金特別便・年金定期便など、ご不明な点がございましたら、お気軽に金融課窓口までお問い合わせ下さい。

# JA川柳

## 題「結」

結び目を少しゆるめて子を諭す キヌ	結び目をしっかり背負う孫の守 光子
決断をゆっくり煮込む落し蓋 みどり	ほどけない二人三脚縦結び 裕子
紅の糸結んで解けて千の風 叶代	結束の籠が外れて風見鶏 一步
宇宙にも原子にもある結びつき 俊朗	岩田帯しめて産院さがしてる 米子
帯結び弾んだ昔なつかしい 英子	修復の度に結び目堅くなる 勝義
ヨサコイの鉢巻凜りし縦結び すみを	結ばれて背負う家紋に花咲かせ 美志
遠く住みメールで結ぶ血が温い よし子	縁は否もの写真一枚結ばれる 美登利

## こよみ・行事

### 5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	④	⑤	⑥	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 8日 ○随時監査（生活課）
- 13日 ○企画経営検討会議
- 18日 ○定例理事会
- 22日 ○献血（JA駐車場）
- 27日 ○内部審査（総務電算課）
- 28日 ○内部審査（土地改良課・融資審査課）



## JAの概要

### <3月末>

○皆さんの貯金	24,785,402千円
○皆さんへの貸出金	5,705,903千円
○皆さんの出資金	726,630千円
○組合員数	(正) 702人
	(准) 4,183人
	(計) 4,885人

### お悔やみ申し上げます

▼羽田 タミさん  
(九十九歳)  
(山形)

三月二十五日死去

▼大野 吉夫さん  
(七十六歳)  
(東明)

三月二十八日死去

美唄市農協生活改善  
運動推進協議会



### 表紙

## ちびっこ倶楽部

渋谷 優くん

(平成15年10月17日生)  
(5歳6ヶ月)

渋谷 克幸さん

美和さんの長男  
(上美唄)

お母さんから「かわいね、夢みただね」といって、夢みただねと瞳をキラキラさせながら言っていた優も、今ではお兄ちゃんぶりが板についてきました。保育所でも年長さんになり、お家でも色々な事を頑張っておきます。なかでも自転車の補助輪をはずして乗ることに一生懸命です。ついつい私自身も熱くなり、たまにスパルタン(反省)ごめんよ優ちゃん。乗れる様になったら樹と人でお散歩行こうね！

